

GW を経て、外を走るのが最も気持ちの良いシーズンとなりました。一方で、これからは梅雨の時期に入り、雨対策のニーズが高まる季節でもあります。こうした時期に需要が高まるアイテムが「泥よけ」です。弊社でも昨年よりフェンダーの取り扱いを開始し、このたびフルフェンダーを新たにラインナップいたしました。ぜひこの機会にご紹介いただけましたら幸いです。

フルフェンダー 太刀 発売開始



フルフェンダー 太刀 DYK-3FR 装着イメージ



コンパクトな梱包

特にかさばるフェンダーも、分割式なので保管時に場所を取りません
←これでフルフェンダー、前後セット (DYK-3FR) です。



カンタンな取り付け

取り付け時に孔開け加工などの勤コツやシビアさを要求する作業ではありません。

※ステアのカットが必要な場合は工具が必要かもしれませんが個人でも十分可能です

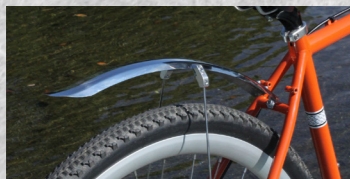
「太刀シリーズ」のフェンダーはステンレス製です。他にも樹脂やアルミなど様々ある中で、敢えてステンレスを選んだのには理由があります。「永く使ってもらえるものを創りたい」ということが、一番のポイントです。一般的に使われるプラスチックやアルミは、それぞれ紫外線や雨風による破損や劣化が起こりやすいデリケートな素材です。ステンレスは加工が難しいですが、錆びにくく・変形しにくく・何度でも輝きを取り戻すことができるので、時を経ても色褪せない、「永く使える安心」を求める人にこそふさわしい素材です。走る度に小さな傷が増えても、叩けば形を戻し、磨けばまた光る、そんな経年の味を愉しめるのも魅力です。ただ買い換えるのではなく、フェンダーを育てていく、という選択肢を「太刀シリーズ」に込めています。

ステンレスフェンダー「太刀シリーズ」は、日本の伝統工芸「刀(かたな)」をイメージしてデザインしています。鏡のように研ぎ澄まされた光沢・無駄のない曲線・そして長く使うほどに深まる風合い、刀が持つ「強靭さ」と「静かな気品」を、一枚のステンレスに込めています。雨の中でも、光を受けて静かに輝くその姿は、まるで刀身のように。美しさと耐久性、どちらも妥協しない。

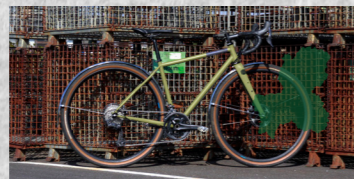
それが、ミノウラが考える フェンダーのかたち です。



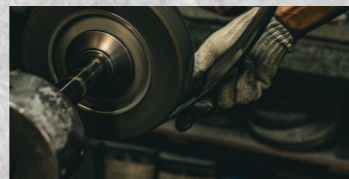
A Fender That Ages With You
雨も、泥も、時を超える



Stainless Steel



Made in Gifu, Japan



Hand Polished

取り付け方 (DYK-3R編)

穴あけ不要

ステアは挟みだけ

カンタン

(1) フェンダーのつなぎ方・・・DYK-3R (後用フェンダー) は、3枚連結です。



連結部にはオスとメスがあるので注意



真ん中のねじを外し、左右のねじは緩める

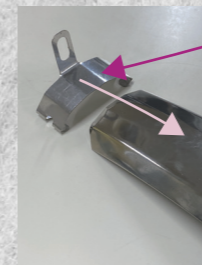


穴の位置を合わせる



ねじをしっかりと止める

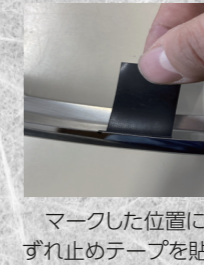
(2) 吊り金具の取り付け方・・・吊り金具は爪をペンチで曲げて固定します。



吊り金具をフェンダーに通す



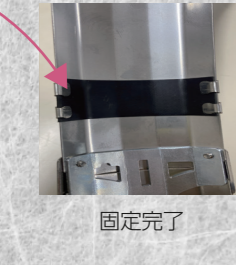
吊り金具を仮止めし、取り付け位置をマークする



マークした位置にずれ止めテープを貼る



ペンチなどで金具の爪を曲げて固定する



固定完了

(3) ステアの取り付け方



ステアをフォークに固定しフェンダーにあててみる (タイヤとの間隔が均等だとカッコイイ)



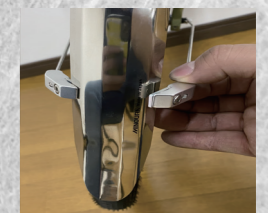
ステアの飛出しをマークする



マークを目安にステアをカットする



ステアを固定する



反対側も同じ位置になるように固定する

★ワンポイント★ミゼットカッターがあると便利★

ステアはペンチできるにはちょっと太いので、「ミゼットカッター」がおすすめです。

一気に切らずに何回かに分けて回すように切っていくと、縁も丸くなるので後処理が楽になります。



ミゼットカッターはハンディサイズで結束バンドや針金、樹脂などを楽に切ることができるので、自宅にあると便利かもしれません。

アイデア・要望などございましたらぜひお話し頂ければ幸いです。

MINOURN

〒503-2312 岐阜県安八郡神戸町下宮134-1
TEL (0584)27-3131 / FAX (0584)27-7505
www.minoura.jp / infodesk@minoura.jp